

別記

第1号様式（第14条関係）

環境マネジメントシステム導入報告書

(宛 先) 京 都 府 知 事	平成26年 7月30日
住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地） 京都府乙訓郡大山崎町字下植野小字南牧方32番地	氏名（法人にあっては、名称及び代表者の氏名） 乙訓環境衛生組合 管理者 江 下 傳 明

環 境 マ ネ ジ メ ン ト シ ス テ ム の 名 称	KES (ステップ1)
適 用 範 囲	組合庁舎・ごみ処理施設・リサイクルプラザ・し尿処理施設・プラプラザ ・最終処分場の6か所を適用範囲とする。
導 入 年 月 日	平成25年12月1日
認 証 番 号	KES1-1308
基 本 方 針	1. 環境汚染の予防を推進し、環境マネジメント活動の継続的改善を図る。 2. 環境関連の法的及びその他の要求事項を順守する。 3. 電力購入量の削減、コピー用紙使用量の削減及び啓発活動を環境管理重点 テーマとして取り組む。
環境に配慮した事業活動を自主的に進めていくための 目標（以下「目標」という。）	電力購入量の削減・・・前年度比1%削減 コピー用紙使用量の削減・・・前年度比1%削減
目標を達成するための取組の内容	○電力購入量の削減・・・空調及び照明設備の運用管理による節電 ○コピー用紙使用量の削減・・・データ保存によるペーパーレス化の推進 と両面コピーによる用紙枚数の削減 ○啓発活動・・・地域住民に対しての環境意識向上のためにリサイクル フェアを開催、組合周辺の清掃活動の実施等
目標を達成するための取組の進捗状況	必要でない照明についてはこまめに消灯しており、適正照度の範囲 で器具の間引きを行っており、空調についても同様に適正温度内での 稼働を行っている。また、コピー用紙の在庫確認とコピーカウン トの量の把握をこまめに行うことでコピー用紙使用量削減の意識を 高めているとともに、可能な範囲で両面コピーを実施し、実使用枚 数の削減に努めている。
目標を達成するための取組の成果及び当該成果に対 する評価	環境マネジメント導入初年度ではあるが、目標達成に向けて概ね当 初計画どおりに取組んでいる。
事業活動に係る法令の遵守の状況	事業活動に係る各種届出等の内容に基づき、その遵守状況の確認を 随時行い、違反等が無いよう努めている。
環境マネジメントシステムの評価及び見直しの内容	評価・見直しの必要性については、平成25年度が環境マネジメント システム導入年度（計画では平成25年8月～平成26年7月の 1年間）であることからまだ実施していないが、原則1年に1回の 検討を予定しており、平成26年度の運用に反映したい。

注 認証番号の欄は、導入した環境マネジメントシステムについて第三者の認証を受けている場合にのみ記入してください。